



ANCP コマンド

このモジュールでは、Access Node Control Protocol (ANCP) を設定するために使用するコマンドについて説明します。

ANCP の概念、設定作業、および例の詳細については、『*Cisco ASR 9000 Series Aggregation Services Router Modular Quality of Service Configuration Guide*』の「Configuring ANCP」の章を参照してください。

- [ancp, 2 ページ](#)
- [ancp an-port circuit-id, 4 ページ](#)
- [ancp neighbor, 6 ページ](#)
- [ancp rate-adjustment, 8 ページ](#)
- [ancp server sender-name, 10 ページ](#)
- [clear ancp an-port, 12 ページ](#)
- [clear ancp neighbor, 15 ページ](#)
- [clear ancp summary statistics, 17 ページ](#)
- [show ancp an-port, 19 ページ](#)
- [show ancp an-port circuit-id, 22 ページ](#)
- [show ancp an-port interface, 24 ページ](#)
- [show ancp an-port neighbor, 28 ページ](#)
- [show ancp an-port state, 31 ページ](#)
- [show ancp neighbor, 33 ページ](#)
- [show ancp neighbor summary, 36 ページ](#)
- [show ancp redundancy iccp, 38 ページ](#)
- [show ancp redundancy iccp group, 41 ページ](#)
- [show ancp summary, 47 ページ](#)

ancp

Access Node Control Protocol (ANCP) をイネーブルにするには、グローバル コンフィギュレーション モードで **ancp** コマンドを使用します。ANCP をディセーブルにして ANCP の設定を削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

ancp

no ancp

構文の説明

このコマンドには、キーワードや引数はありません。

コマンド デフォルト

ディセーブル

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション

コマンド履歴

リリース	変更箇所
リリース 3.7.2	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドを使用するには、適切なタスク ID を含むタスク グループに関連付けられているユーザ グループに属している必要があります。ユーザ グループの割り当てが原因でコマンドを使用できない場合は、AAA 管理者に連絡してください。

タスク ID

タスク ID	操作
ancp	読み取り、書き込み

例

次に、ANCP をイネーブルにして ANCP コンフィギュレーション モードを開始する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# configure
RP/0/RSP0/CPU0:router(config)# ancp
RP/0/RSP0/CPU0:router(config-ancp)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ancp summary, (47 ページ)	ANCP コンフィギュレーション情報を表示します。サーバ送信元の名前、ステートごとのネイバーとポートの数などが含まれます。

ancp an-port circuit-id

各アクセスポートごとに一意のアクセスノード ID を定義するには、該当するコンフィギュレーションモードで **ancp an-port circuit-id** コマンドを使用します。この情報は、ANCP Port Up および Port Down メッセージに含まれます。

ancp an-port circuit-id *Access-Loop-Circuit-Id* [**interface type interface-path-id**] **interface Bundle-Ether bundle-id**]

no ancp an-port circuit-id *Access-Loop-Circuit-Id* [**interface type interface-path-id**] **interface Bundle-Ether bundle-id**]

構文の説明

<i>Access-Loop-Circuit-Id</i>	アクセスポートを示す一意のアクセスループ回路 ID 名。最大 63 文字です。
interface	Access Node (AN; アクセスノード) ポートを説明します。
<i>type</i>	インターフェイスタイプは次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> • GigabitEthernet (GigabitEthernet/IEEE 802.3 インターフェイス) • TenGigE (TenGigabitEthernet/IEEE 802.3 インターフェイス)
<i>interface-path-id</i>	物理インターフェイスインスタンス。名前の表記方法は <i>slot/module/port/interface.subinterface</i> です。
interface Bundle-Ether	Bundle-Ether (集約されたイーサネット) インターフェイスを識別します。
<i>bundle-id</i>	Bundle-Ether インターフェイスインスタンス。範囲は、1 ~ 65535 の数値です。名前の表記方法は <i>interface.subinterface</i> です。

コマンド デフォルト

デフォルトの動作または値はありません。

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション

ANCP コンフィギュレーション

コマンド履歴

リリース	変更箇所
リリース 3.7.2	このコマンドが追加されました。
リリース 3.9.0	このコマンドは、イーサネットバンドル上の VLAN インターフェイスに対する ANCP ポート マッピングをサポートするように更新されました。

使用上のガイドライン

このコマンドを使用するには、適切なタスク ID を含むタスク グループに関連付けられているユーザ グループに属している必要があります。ユーザ グループの割り当てが原因でコマンドを使用できない場合は、AAA 管理者に連絡してください。

イーサネットとイーサネットバンドルインターフェイスのサブインターフェイスだけを、AN ポートにマッピングできます。

アクセス ノード ポートの設定をコミットする前に、回路 ID を指定する必要があります。

共有ポリシー インスタンスを ANCP とのサブインターフェイスで使用する場合は、同じ共有ポリシー インスタンスを持つすべてのサブインターフェイスに AN ポート回線 ID をマッピングする必要があります。

回路 ID の情報は、**show anncp an-port** コマンドを使用して表示できます。

タスク ID

タスク ID	操作
anncp	読み取り、書き込み

例

次に、一意のアクセス ノード ID を定義する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# configure
RP/0/RSP0/CPU0:router(config)# anncp an-port circuit-id circuit1 interface gigabitethernet
2/0/1/1.1
```

関連コマンド

コマンド	説明
clear anncp an-port , (12 ページ)	動的データまたは統計情報のアクセス ノード (AN) ポートをクリアします。
show anncp an-port , (19 ページ)	個別または複数のアクセス ノード (AN) ポートに関するデータまたはメッセージの統計情報を表示します。

anncp neighbor

ネイバーの設定を対応する TCP 接続にマッピングするには、該当するコンフィギュレーションモードで **anncp neighbor** コマンドを使用します。マッピングを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

anncp neighbor sender-name {*H.H.H*|*A.B.C.D*} {**description** *string*| **adjacency-timer** *interval*}

no anncp neighbor sender-name {*H.H.H*|*A.B.C.D*} {**description** *string*| **adjacency-timer** *interval*}

構文の説明

sender-name	ANCP ネイバーの ID。
<i>H.H.H</i>	送信元インターフェイスの MAC アドレス。
<i>A.B.C.D</i>	送信元インターフェイスの IP アドレス。
description <i>string</i>	ANCP ネイバーの ID。63 文字以下の普通の文字列です。
adjacency-timer <i>interval</i>	隣接タイマーは、ANCP サーバによって送信される隣接プロトコルメッセージの頻度を制御します。ANCP セッション確立の異なるステージ間の最大遅延および ANCP キープアライブの間隔を定義するには、 adjacency-timer キーワードを使用します。 adjacency-timer の間隔の単位はミリ秒です。 interval 引数ではこれを 100 ~ 255 (10 ~ 25.5 秒) の値に置き換えます。デフォルトは 100 (10 秒) です。

コマンド デフォルト

隣接タイマーの間隔のデフォルト値は 10 秒です。

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション
ANCP コンフィギュレーション

コマンド履歴

リリース	変更箇所
リリース 3.7.2	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドを使用するには、適切なタスク ID を含むタスク グループに関連付けられているユーザ グループに属している必要があります。ユーザ グループの割り当てが原因でコマンドを使用できない場合は、AAA 管理者に連絡してください。

ネイバーからの TCP 接続は、IP がイネーブルになっている任意のインターフェイスで受け付けられます。ネイバーの設定を対応する TCP 接続と一致させるため、ANCP ネイバーは、隣接プロトコルメッセージの対応するフィールドと一致する必要がある送信元名によって識別されます。

description と **adjacency-timer** の両方のパラメータを設定するには、「例」で示されているように 2 つの異なるコマンドラインを使用します。ネイバーセッションがすでに確立されている場合は、隣接タイマーが有効になるようにリセットされます。

タスク ID

タスク ID	操作
anncp	読み取り、書き込み

例

次に、ネイバーの設定を対応する接続にマッピングする例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# configure
RP/0/RSP0/CPU0:router(config)# anncp neighbor sender-name 0001.2222.3333 description VendorA-1
RP/0/RSP0/CPU0:router(config)# anncp neighbor sender-name 0001.2222.3333 adjacency-timer 20
```

関連コマンド

コマンド	説明
clear anncp neighbor, (15 ページ)	ネイバーとの隣接接続をクリアします。
clear anncp summary statistics, (17 ページ)	集約メッセージの統計情報だけをクリアします。個別のネイバーまたはポートの統計情報は変更しません。
show anncp neighbor, (33 ページ)	個別の ANCP 隣接または隣接セットに関連付けられているデータまたはメッセージの統計情報を表示します。
show anncp neighbor summary, (36 ページ)	ステート別に隣接関係の数を表示します。

ancp rate-adjustment

シェーパー比率として適用する前に ANCP の比率更新に数学的な補正を適用するには、該当するコンフィギュレーションモードで **ancp rate-adjustment** コマンドを使用します。比率の調節をディセーブルにするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

ancp rate-adjustment *dsl-type access-loop-type percent-factor factor*

no ancp rate-adjustment *dsl-type access-loop-type percent-factor factor*

構文の説明

<i>dsl-type</i>	DSL のタイプを設定します。有効な値は次のとおりです。 adsl1 adsl2 adsl2+ vdsl1 vdsl2 sdsl
<i>access-loop-type</i>	アクセスループのタイプを設定します。 Ethernet または ATM です。
percent-factor factor	ANCP 比率のパーセンテージを設定します。ANCP で報告される比率の更新をシェーピング比率として設定する前に、この値を適用する必要があります。

コマンド デフォルト

デフォルトの動作または値はありません。

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション
ANCP コンフィギュレーション

コマンド履歴

リリース	変更箇所
リリース 3.7.2	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドを使用するには、適切なタスク ID を含むタスク グループに関連付けられているユーザ グループに属している必要があります。ユーザ グループの割り当てが原因でコマンドを使用できない場合は、AAA 管理者に連絡してください。

比率の調節を設定するには、*dsl-type* と *access-loop-type* の両方を指定する必要があります。*access-loop-type* および *dsl-type* は、ANCP Port Up メッセージに含まれるオプションの TLV 内の適切な値と比較されます。一致する場合、ANCP の比率は設定されている係数で調節されます。

タスク ID

タスク ID	操作
ancp	読み取り、書き込み

例

次に、DSL タイプが ADSL2 でアクセス ループ タイプがイーサネットに対して 90 のパーセント 計数を設定する方法の例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# configure  
RP/0/RSP0/CPU0:router(config)# ancp rate-adjustment adsl2 ethernet percent-factor 90
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ancp summary , (47 ページ)	ANCP コンフィギュレーション情報を表示します。サーバ送信元の名前、ステートごとのネイバーとポートの数などが含まれます。

ancp server sender-name

ローカル送信元名が DSLAM に対する隣接プロトコルメッセージで ANCP サーバによって使用されるように設定するには、該当するコンフィギュレーションモードで **ancp server sender-name** コマンドを使用します。ローカル送信元名をデフォルト値に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

ancp server sender-name {*H.H.H*|*A.B.C.D*}

no ancp server sender-name {*H.H.H*|*A.B.C.D*}

構文の説明

<i>H.H.H</i>	送信元インターフェイスの MAC アドレス。
<i>A.B.C.D</i>	送信元インターフェイスの IP アドレス。

コマンド デフォルト

デフォルトでは、ローカル送信元名は管理イーサネットポートの MAC アドレスに設定されます。

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション
ANCP コンフィギュレーション

コマンド履歴

リリース	変更箇所
リリース 3.7.2	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドを使用するには、適切なタスク ID を含むタスクグループに関連付けられているユーザグループに属している必要があります。ユーザグループの割り当てが原因でコマンドを使用できない場合は、AAA 管理者に連絡してください。

タスク ID

タスク ID	操作
ancp	読み取り、書き込み

例

次に、ローカル送信元名を設定する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# configure  
RP/0/RSP0/CPU0:router(config)# ancp server sender-name 0013.1aff.c2bd
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ancp summary, (47 ページ)	ANCP コンフィギュレーション情報を表示します。サーバ送信元の名前、ステートごとのネイバーとポートの数などが含まれます。

clear ancp an-port

個別に、またはグループ内で、動的データまたは統計情報のアクセスノード（AN）ポートをクリアするには、EXEC モードで **clear ancp an-port** コマンドを使用します。

clear ancp an-port {**all**| **circuit-id** *Access-Loop-Circuit*| **interface type interface-path-id**| **interface Bundle-Ether** *bundle-id*| **neighbor**{**description** *string*| **sender-name** {*H.H.H*| *A.B.C.D*}} [**statistics**]

構文の説明

statistics all	すべてのポートの動的データまたは統計情報をクリアします。
circuit-id	単一のアクセス ノード ポート。
<i>Access-Loop-Circuit-Id</i>	アクセス ポートを示す一意のアクセス ループ回路 ID 名。最大 63 文字です。
interface	AN ポートを説明します。
<i>type</i>	インターフェイス タイプは次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> • 統計情報 GigabitEthernet（Gigabit Ethernet/IEEE 802.3 インターフェイス） • TenGigE（TenGigabitEthernet/IEEE 802.3 インターフェイス）
<i>interface-path-id</i>	物理インターフェイス インスタンス。名前の表記方法は <i>slot/module/port/interface.subinterface</i> です。
interface Bundle-Ether	Bundle-Ether（集約されたイーサネット）インターフェイスを識別します。
<i>bundle-id</i>	Bundle-Ether インターフェイス インスタンス。範囲は、1～65535 の数値です。名前の表記方法は <i>interface.subinterface</i> です。
neighbor	ANCP サーバとの隣接関係が確立されているアクセス ノード。
description <i>string</i>	ANCP ネイバーに関連付けられた説明。63 文字以下の普通の文字列です。
sender-name	ANCP ネイバーの ID。
<i>H.H.H</i>	送信元インターフェイスの MAC アドレス。
<i>A.B.C.D</i>	送信元インターフェイスの IP アドレス。
statistics	（任意）指定した一連のポートの統計情報をリセットします。

コマンド デフォルト デフォルトの動作または値はありません。

コマンド モード EXEC

コマンド履歴	リリース	変更箇所
	リリース 3.7.2	このコマンドが追加されました。
	リリース 3.9.0	このコマンドは、イーサネットバンドル上のVLANインターフェイスに対する ANCP ポート マッピングをサポートするように更新されました。

使用上のガイドライン このコマンドを使用するには、適切なタスク ID を含むタスク グループに関連付けられているユーザ グループに属している必要があります。ユーザ グループの割り当てが原因でコマンドを使用できない場合は、AAA 管理者に連絡してください。

show コマンドと同じように、個別のポートは回路 ID またはマッピングされたインターフェイスで識別できます。

すべてのポートまたは特定のネイバーだけのすべてのポートについて、動的データまたは統計情報をクリアできます。

statistics キーワードを指定しないと、**clear ancp an-port** コマンドは、選択した AN ポートのすべての速度情報を含む動的データをクリアします。ローカルインターフェイスにマッピングされていないポートは、ANCP ポートデータベースから削除されます。**statistics** キーワードを指定すると、選択したポートの統計情報がリセットされます。

タスク ID	タスク ID	操作
	ancp	読み取り、書き込み

関連コマンド	コマンド	説明
	clear ancp neighbor, (15 ページ)	ネイバーとの隣接接続をクリアします。

コマンド	説明
clear ancp summary statistics, (17 ページ)	集約メッセージの統計情報だけをクリアします。個別のネイバーまたはポートの統計情報は変更しません。

clear ancp neighbor

ネイバーとの隣接接続をクリアするには、EXEC モードで **clear ancp neighbor** コマンドを使用します。

clear ancp neighbor {**all** | **description** *string* | **sender-name** {*H.H.H* | *A.B.C.D*}} [**state** | **statistics**]

構文の説明

all	すべての ANCP ネイバーをクリアします。
description <i>string</i>	ANCP ネイバーを示します。63 文字以下の普通の文字列です。
sender-name	ANCP ネイバーの ID。
<i>H.H.H</i>	送信元インターフェイスの MAC アドレス。
<i>A.B.C.D</i>	送信元インターフェイスの IP アドレス。
state	(任意) 隣接関係をリセットします。
statistics	(任意) 隣接メッセージの統計情報だけをリセットします。

コマンド デフォルト

デフォルトの動作または値はありません。

コマンド モード

EXEC

コマンド履歴

リリース	変更箇所
リリース 3.7.2	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドを使用するには、適切なタスク ID を含むタスク グループに関連付けられているユーザ グループに属している必要があります。ユーザ グループの割り当てが原因でコマンドを使用できない場合は、AAA 管理者に連絡してください。

ネイバー データまたは統計情報は、個別に、またはリストとしてクリアできます。

state キーワードを指定した場合、隣接関係はクリアされず、リセットされます。ANCP 隣接プロトコルは再起動しますが、TCP 接続は開いたままになります。隣接関係に属していてマッピングされていないポートは削除されます。

statistics キーワードを指定した場合、隣接関係の状態は変化せず、隣接メッセージの統計情報だけがリセットされます。

どちらのオプションも指定しないと、選択した隣接関係がクリアされて、隣接関係の説明が存在しない場合は、ANCP ネイバーデータベースから隣接関係が削除されます。ネイバーのリセットまたは完全なクリアのどちらの場合でも、このネイバーに属していてマッピングされていないポートはすべて削除されます。マッピングされているポートはダウン状態になり、速度は変化しません。



(注) マッピングされているアクセス ノード ポートのデータは、この動作によって影響を受けません。

タスク ID

タスク ID	操作
ancp	読み取り、書き込み

例

次に、すべてのネイバー データと統計情報をクリアする方法の例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# clear ancp neighbor all
```

次に、特定のネイバーをクリアする方法の例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# clear ancp neighbor description vendor1a
```

関連コマンド

コマンド	説明
clear ancp an-port, (12 ページ)	動的データまたは統計情報のアクセス ノード (AN) ポートをクリアします。
clear ancp summary statistics, (17 ページ)	集約メッセージの統計情報だけをクリアします。個別のネイバーまたはポートの統計情報は変更しません。

clear ancp summary statistics

個別のネイバーまたはポートの統計情報は変更せずに、集約メッセージの統計情報だけをクリアするには、EXEC モードで **clear ancp summary statistics** コマンドを使用します。

clear ancp summary statistics

構文の説明

このコマンドには、キーワードや引数はありません。

コマンド デフォルト

デフォルトの動作または値はありません。

コマンド モード

EXEC

コマンド履歴

リリース	変更箇所
リリース 3.7.2	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドを使用するには、適切なタスク ID を含むタスク グループに関連付けられているユーザ グループに属している必要があります。ユーザ グループの割り当てが原因でコマンドを使用できない場合は、AAA 管理者に連絡してください。

タスク ID

タスク ID	操作
ancp	読み取り、書き込み

例

次に、集約メッセージ統計情報をクリアする方法の例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# clear ancp summary statistics
```

関連コマンド

コマンド	説明
clear ancp an-port , (12 ページ)	動的データまたは統計情報のアクセス ノード (AN) ポートをクリアします。

コマンド	説明
clear ancp neighbor , (15 ページ)	ネイバーとの隣接接続をクリアします。

show ancp an-port

個別または複数のアクセスノード (AN) ポートに関するデータまたはメッセージの統計情報を表示するには、**show ancp an-port** コマンドを使用します。

show ancp an-port [{all| configured| dynamic-only| summary}] [statistics| statistics]

構文の説明

all	(任意) すべての AN ポートのデータを表示します。
configured	(任意) ローカル サブインターフェイスにマッピングされた AN ポートのデータを表示します。
dynamic-only	(任意) どのローカルサブインターフェイスにもマッピングされていない AN ポートのデータを表示します。
summary	(任意) すべてのアクティブな AN ポートのサマリー データを表示します。
statistics	(任意) AN ポートのメッセージの統計情報を表示します。

コマンド デフォルト

引数を指定しない場合、**show ancp an-port** コマンドによって、回路 ID でソートされたすべての ANCP ポートが表示されます。

コマンド モード

EXEC

コマンド履歴

リリース	変更箇所
リリース 3.7.2	このコマンドが追加されました。
リリース 3.9.0	このコマンドは、イーサネット バンドル上の VLAN インターフェイスに対する ANCP ポート マッピングをサポートするように更新されました。
リリース 4.0.0	このコマンドは、VLAN サブインターフェイスの ICCP グループに関する情報を提供するように変更されました。

使用上のガイドライン このコマンドを使用するには、適切なタスク ID を含むタスク グループに関連付けられているユーザ グループに属している必要があります。ユーザ グループの割り当てが原因でコマンドを使用できない場合は、AAA 管理者に連絡してください。

タスク ID	タスク ID	操作
	ancp	読み取り

例 次に、すべての AN ポートの統計情報を表示する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp an-port all statistics
```

```
List of AN port message statistics
```

Circuit-id	Port Up	Port Down	Total
cir100_1	1	0	1
cir101_1	1	0	1
cir200_1	0	0	0

次に、ローカル VLAN サブインターフェイスにマッピングされたすべての AN ポートの情報および統計情報を表示する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp an-port configured
```

```
List of AN port data for ports mapped to local sub-interfaces
```

Circuit-id	State	Uptime	Line State	Num Intf	Adjusted Rate (kbps)	DS
cir100_1	UP	00:12:04	SHOWTIME	1	10000	
cir101_1	UP	00:12:04	SHOWTIME	1	10000	
cir200_1	-	00:00:00	-	1	0	

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp an-port configured statistics
```

```
List of AN port message statistics for ports mapped to local sub-interfaces
```

Circuit-id	Port Up	Port Down	Total
cir100_1	1	0	1
cir101_1	1	0	1
cir200_1	0	0	0

次に、すべての AN ポートのサマリー データを表示する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp an-port summary
```

```
AN Port Summary
```

State Up	2
State Down	0
Config only ports	1

```
Total                3
# Configured ports    3
# Mapped sub-interfaces 3
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ancp an-port circuit-id , (22 ページ)	回線 ID で識別される AN ポートのデータまたはメッセージの統計情報を表示します。
show ancp an-port interface , (24 ページ)	AN ポートにマッピングされるサブインターフェイスのデータまたはメッセージの統計情報を表示します。
show ancp an-port neighbor , (28 ページ)	特定のネイバーに関連付けられた AN ポートのデータまたはメッセージの統計情報を表示します。
show ancp an-port state , (31 ページ)	特定の状態にある AN ポートのデータまたはメッセージの統計情報を表示します。

show ancp an-port circuit-id

回線 ID で識別される AN ポートのデータまたはメッセージの統計情報を表示するには、**show ancp an-port circuit-id** コマンドを使用します。

show ancp an-port circuit-id *Access-Loop-Circuit-Id* [**detail**] **statistics** [**detail**]

構文の説明

<i>Access-Loop-Circuit-Id</i>	アクセス ポートを示す一意のアクセス ループ回路 ID 名。最大 63 文字です。
detail	(任意) ポートにマッピングされたインターフェイスのリストの追加データを表示します。
statistics	(任意) AN ポートのメッセージの統計情報を表示します。

コマンド デフォルト

デフォルトの動作または値はありません。

コマンド モード

EXEC

コマンド履歴

リリース	変更箇所
リリース 3.7.2	このコマンドが追加されました。
リリース 3.9.0	このコマンドは、イーサネット バンドル上の VLAN インターフェイスに対する ANCP ポート マッピングをサポートするように更新されました。
リリース 4.0.0	このコマンドは、VLAN サブインターフェイスの ICCP グループに関する情報を提供するように変更されました。

使用上のガイドライン

このコマンドを使用するには、適切なタスク ID を含むタスク グループに関連付けられているユーザ グループに属している必要があります。ユーザ グループの割り当てが原因でコマンドを使用できない場合は、AAA 管理者に連絡してください。

タスク ID

タスク ID	操作
ancp	読み取り

例

次に、回線 ID で識別される AN ポートの情報を表示する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp an-port circuit-id cir100_1

AN port circuit-id cir100_1:
State                               UP
Uptime                              00:11:31
Time Since Last Message             00:11:31
Encap Type                           ETHERNET
DSL type                             VDSL2
DSL Line State                       SHOWTIME
Number of Mapped Sub-interfaces      1
Neighbor sender-name                 0000.3200.0102
Neighbor description                  -
Configured Rate Adjustment           100%
Actual Downstream Data Rate (kbps)   10000
Effective Downstream Data Rate (kbps) 10000
```

次に、回線 ID で識別される AN ポートの統計情報を表示する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp an-port circuit-id cir100_1 statistics

Port message statistics for circuit-id cir100_1:

Port Up          1
Port Down        0
-----
Total            1
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ancp an-port, (19 ページ)	個別または複数のアクセス ノード (AN) ポートに関するデータまたはメッセージの統計情報を表示します。
show ancp an-port interface, (24 ページ)	AN ポートにマッピングされるサブインターフェイスのデータまたはメッセージの統計情報を表示します。
show ancp an-port neighbor, (28 ページ)	特定のネイバーに関連付けられた AN ポートのデータまたはメッセージの統計情報を表示します。
show ancp an-port state, (31 ページ)	特定の状態にある AN ポートのデータまたはメッセージの統計情報を表示します。

show ancp an-port interface

ANポートにマッピングされるサブインターフェイスのデータまたはメッセージの統計情報を表示するには、**show ancp an-port interface** コマンドを使用します。

show ancp an-port interface {*physical interface-id* [**detail**| **statistics** [**detail**]]| **mapping**}

構文の説明

<i>physical interface-id</i>	(任意) 表 1 : show ancp an-port コマンドの物理 Interface-id パラメータ、(25 ページ) で定義されている物理層 ID。
detail	(任意) ポートにマッピングされたインターフェイスのリストの追加データを表示します。
statistics	(任意) AN ポートのメッセージの統計情報を表示します。
<i>mapping</i>	(任意) ANポートにマッピングするサブインターフェイスのサマリーを表示します。

コマンド デフォルト

デフォルトの動作または値はありません。

コマンド モード

EXEC

コマンド履歴

リリース	変更箇所
リリース 3.7.2	このコマンドが追加されました。
リリース 3.9.0	このコマンドは、イーサネットバンドル上の VLAN インターフェイスに対する ANCP ポート マッピングをサポートするように更新されました。
リリース 4.0.0	このコマンドは、VLAN サブインターフェイスの ICCP グループに関する情報を提供するように変更されました。

使用上のガイドライン

このコマンドを使用するには、適切なタスク ID を含むタスク グループに関連付けられているユーザ グループに属している必要があります。ユーザ グループの割り当てが原因でコマンドを使用できない場合は、AAA 管理者に連絡してください。

次の表に、**show ancp redundancy iccp group** コマンドの出力を改良するために使用可能な物理インターフェイス **id** パラメータを定義します。物理インターフェイス **id** 引数の代わりに物理インターフェイス **id** パラメータを使用します。

表 1: **show ancp an-port** コマンドの物理 **Interface-id** パラメータ

構文	説明
Bundle-Ether <i>instance.subinterface</i>	集約されたイーサネットインターフェイスを指定します。 <i>instance</i> 引数をイーサネットバンドルインスタンスに置き換えます。範囲は 1 ~ 65535 です。 <i>subinterface</i> 引数をサブインターフェイスの値に置き換えます。範囲は 0 ~ 21474883647 です。
GigabitEthernet <i>instance.subinterface</i>	GigabitEthernet/IEEE 802.3 インターフェイスを指定します。 <i>instance</i> 引数を <i>rack/slot/module/port</i> の形式で指定された物理インターフェイスインスタンスに置き換えます。 <i>subinterface</i> 引数をサブインターフェイスの値に置き換えます。範囲は 0 ~ 21474883647 です。
TenGigE <i>instance.subinterface</i>	TenGigabitEthernet/IEEE 802.3 インターフェイスを指定します。 <i>instance</i> 引数を <i>rack/slot/module/port</i> の形式で指定された物理インターフェイスインスタンスに置き換えます。 <i>subinterface</i> 引数をサブインターフェイスの値に置き換えます。範囲は 0 ~ 21474883647 です。

タスク ID

タスク ID

操作

ancp

読み取り

例

次に、ロケーション 100.1 の Bundle-Ether インターフェイスの ANCP の情報および統計情報を表示する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp an-port interface bundle-Ether 100.1
```

show ancp an-port interface

```

AN port circuit-id cir100_1:

State                               UP
Uptime                               00:13:26
Time Since Last Message              00:13:26
Encap Type                            ETHERNET
DSL type                               VDSL2
DSL Line State                         SHOWTIME
Number of Mapped Sub-interfaces       1
Neighbor sender-name                  0000.3200.0102
Neighbor description                  -
Configured Rate Adjustment            100%
Actual Downstream Data Rate (kbps)    10000
Effective Downstream Data Rate (kbps) 10000

```

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp an-port interface bundle-Ether 100.1 statistics
```

```
Port message statistics for circuit-id cir100_1:
```

```

Port Up           1
Port Down         0
-----
Total             1

```

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp an-port interface bundle-Ether 1.1 detail
Tue Nov 17 17:28:44.390 EST
```

```
AN port circuit-id ckt1:
```

```

State                               -
Uptime                               00:00:00
Time Since Last Message              00:00:00
Encap Type                            -
DSL type                               -
DSL Line State                         -
Number of Mapped Sub-interfaces       3
Neighbor sender-name                  -
Neighbor description                  -
Configured Rate Adjustment            0%
Actual Downstream Data Rate (kbps)    0
Effective Downstream Data Rate (kbps) 0
Actual Data Rate Upstream/Downstream (kbps) 0/0
Minimum Data Rate Upstream/Downstream (kbps) 0/0
Attainable Data Rate Upstream/Downstream (kbps) 0/0
Maximum Data Rate Upstream/Downstream (kbps) 0/0
Minimum Low Power Data Rate Upstream/Downstream (kbps) 0/0
Maximum Interleaving Delay Upstream/Downstream (ms) 0/0
Actual Interleaving Delay Upstream/Downstream (ms) 0/0

```

```
Sub-interface Summary: total 3
```

Sub-interface name	ifhandle	ICCP Group	Redundancy State
Bundle-Ether1.1	0x20000072	1	ACTIVE
GigabitEthernet0/0/0/0.1	0x20000022	0	DOWN
GigabitEthernet0/0/0/0.2	0x20000042	0	DOWN

関連コマンド

コマンド	説明
show ancp an-port , (19 ページ)	個別または複数のアクセス ノード (AN) ポートに関するデータまたはメッセージの統計情報を表示します。

コマンド	説明
show ancp an-port circuit-id, (22 ページ)	回線 ID で識別される AN ポートのデータまたはメッセージの統計情報を表示します。
show ancp an-port neighbor, (28 ページ)	特定のネイバーに関連付けられた AN ポートのデータまたはメッセージの統計情報を表示します。
show ancp an-port state, (31 ページ)	特定の状態にある AN ポートのデータまたはメッセージの統計情報を表示します。

show ancp an-port neighbor

特定のネイバーに関連付けられた AN ポートのデータまたはメッセージの統計情報を表示するには、**show ancp an-port neighbor** コマンドを使用します。

show ancp an-port neighbor {*description description*| **none**| **sender-name** {*H.H.H*| *A.B.C.D*}} [**statistics**]

構文の説明

description <i>description</i>	(任意) ネイバーを説明で識別します。引数の <i>description</i> の最大文字数は 63 文字です。
none	(任意) ネイバーに関連付けられていない AN ポートを表示します。
sender-name	(任意) ネイバーを sender-name で識別します。
<i>H.H.H</i>	(任意) 送信元インターフェイスの MAC アドレス。
<i>A.B.C.D</i>	(任意) 送信元インターフェイスの IPv4 アドレス。
statistics	(任意) 特定の AN ポートのポートメッセージの統計情報を表示します。

コマンド デフォルト

デフォルトの動作または値はありません。

コマンド モード

EXEC

コマンド履歴

リリース	変更箇所
リリース 3.7.2	このコマンドが追加されました。
リリース 3.9.0	このコマンドは、イーサネットバンドル上の VLAN インターフェイスに対する ANCP ポート マッピングをサポートするように更新されました。
リリース 4.0.0	このコマンドは、VLAN サブインターフェイスの ICCP グループに関する情報を提供するように変更されました。

使用上のガイドライン このコマンドを使用するには、適切なタスク ID を含むタスク グループに関連付けられているユーザ グループに属している必要があります。ユーザ グループの割り当てが原因でコマンドを使用できない場合は、AAA 管理者に連絡してください。

タスク ID

タスク ID	操作
ancp	読み取り

例

次に、どのネイバーにも関連付けられていない AN ポートの情報および統計情報を表示する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp an-port neighbor none
```

```
List of AN port data for ports associated with no neighbor
```

```
-----
Circuit-id          State Uptime      Line   Num  Adjusted DS
-----
cir200_1            -    00:00:00     -     1    0
```

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp an-port neighbor none statistics
```

```
List of AN port message statistics for ports associated with no neighbor
```

```
-----
Circuit-id          Port Up  Port Down  Total
-----
cir200_1            0       0          0
```

次に、sender-name で識別されるネイバーに関連付けられたすべての AN ポートの情報および統計情報を表示する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp an-port neighbor sender-name 0000.3200.0102
```

```
List of AN port data for neighbor sender name 0000.3200.0102
```

```
-----
Circuit-id          State Uptime      Line   Num  Adjusted DS
-----
cir100_1            UP    00:18:03     SHOWTIME 1    10000
```

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp an-port neighbor sender-name 0000.3200.0102 statistics
```

```
List of AN port message statistics for neighbor sender name 0000.3200.0102
```

```
-----
Circuit-id          Port Up  Port Down  Total
-----
cir100_1            1       0          1
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ancp an-port , (19 ページ)	個別または複数のアクセス ノード (AN) ポートに関するデータまたはメッセージの統計情報を表示します。
show ancp an-port circuit-id , (22 ページ)	回線 ID で識別される AN ポートのデータまたはメッセージの統計情報を表示します。
show ancp an-port interface , (24 ページ)	AN ポートにマッピングされるサブインターフェイスのデータまたはメッセージの統計情報を表示します。
show ancp an-port state , (31 ページ)	特定の状態にある AN ポートのデータまたはメッセージの統計情報を表示します。

show ancp an-port state

特定の状態にある AN ポートのデータまたはメッセージの統計情報を表示するには、**show ancp an-port state** コマンドを使用します。

show ancp an-port state {up| down| none} [statistics]

構文の説明

up	(任意) アップ状態の AN ポートに関する情報を表示します。
down	(任意) ダウン状態の AN ポートに関する情報を表示します。
none	(任意) どのネイバーからもレポートされない AN ポートに関する情報を表示します。
statistics	(任意) 特定の AN ポートのポート メッセージの統計情報を表示します。

コマンド デフォルト

デフォルトの動作または値はありません。

コマンド モード

EXEC

コマンド履歴

リリース	変更箇所
リリース 3.7.2	このコマンドが追加されました。
リリース 3.9.0	このコマンドは、イーサネット バンドル上の VLAN インターフェイスに対する ANCP ポート マッピングをサポートするように更新されました。
リリース 4.0.0	このコマンドは、VLAN サブインターフェイスの ICCP グループに関する情報を提供するように変更されました。

使用上のガイドライン

このコマンドを使用するには、適切なタスク ID を含むタスク グループに関連付けられているユーザ グループに属している必要があります。ユーザ グループの割り当てが原因でコマンドを使用できない場合は、AAA 管理者に連絡してください。

タスク ID

タスク ID	操作
ancp	読み取り

例

次に、アップ状態のすべての AN ポートの情報を表示する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp an-port state up
```

```
List of AN port data for ports in UP state
```

```
-----
Circuit-id          State Uptime      Line   Num  Adjusted DS
                   State                State  Intf  Rate (kbps)
-----
cir100_1            UP   00:18:42    SHOWTIME 1    10000
cir101_1            UP   00:18:42    SHOWTIME 1    10000
```

次に、どのネイバーからもレポートされないすべての AN ポートの情報を表示する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp an-port state none
```

```
List of AN port data for ports with NO state
```

```
-----
Circuit-id          State Uptime      Line   Num  Adjusted DS
                   State                State  Intf  Rate (kbps)
-----
cir200_1            -    00:00:00    -      1    0
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ancp an-port , (19 ページ)	個別または複数のアクセス ノード (AN) ポートに関するデータまたはメッセージの統計情報を表示します。
show ancp an-port circuit-id , (22 ページ)	回線 ID で識別される AN ポートのデータまたはメッセージの統計情報を表示します。
show ancp an-port interface , (24 ページ)	AN ポートにマッピングされるサブインターフェイスのデータまたはメッセージの統計情報を表示します。
show ancp an-port neighbor , (28 ページ)	特定のネイバーに関連付けられた AN ポートのデータまたはメッセージの統計情報を表示します。

show ancp neighbor

個別の ANCP 隣接または隣接セットに関連付けられているデータまたはメッセージの統計情報を表示するには、EXEC モードで **show ancp neighbor** コマンドを使用します。

show ancp neighbor {*description string* | *sender-name* {*H.H.H* | *A.B.C.D*}} [**all**] **state** {*none* | *syntent* | *synrcvd* | *estab*} [**statistics**] [**summary**]

構文の説明

description <i>string</i>	ANCP ネイバーの ID。63 文字以下の普通の文字列です。
sender-name	ANCP ネイバーの ID。
<i>H.H.H</i>	送信元インターフェイスの MAC アドレス。
<i>A.B.C.D</i>	送信元インターフェイスの IP アドレス。
all	すべての ANCP ネイバーを表示します。
state	指定されたステートで ANCP ネイバーを表示します。 <ul style="list-style-type: none"> • none : ANCP ネイバーをダウン ステートで表示します。 • syntent : ANCP ネイバーを SYNSENT ステートで表示します。 • synrcvd : ANCP ネイバーを SYNRCVD ステートで表示します。 • estab : ANCP ネイバーを ESTAB ステートで表示します。
statistics	(任意) パケットの統計情報を表示します。
summary	(任意) すべてのアクティブな ANCP ネイバーのサマリーを表示します。

コマンド デフォルト

デフォルトの動作または値はありません。

コマンド モード

EXEC

コマンド履歴

リリース	変更箇所
リリース 3.7.2	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン このコマンドを使用するには、適切なタスク ID を含むタスク グループに関連付けられているユーザ グループに属している必要があります。ユーザ グループの割り当てが原因でコマンドを使用できない場合は、AAA 管理者に連絡してください。

タスク ID	タスク ID	操作
	ancp	読み取り、書き込み

例 次に、**sender-name** MAC アドレスを使用する特定のネイバーからの出力例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp neighbor sender-name 0006.2aaa.281b
```

```

      ANCP Neighbor Data
-----
Sender Name           0006.2aaa.281b
Description           first
State                 ESTAB
Capability             Topology Discovery
Ports:
  State Up            25
  State Down          5
  Total               30

```

次に、同じコマンドに **detail** キーワードを追加して、ネイバーからレポートされた AN ポートのサマリーを表示する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp neighbor sender-name 0006.2aaa.281b detail
```

```

      ANCP Neighbor Data
-----
Sender Name           0006.2aaa.281b
Description           first
State                 ESTAB
Capability             Topology Discovery
Ports:
  State Up            4
  State Down          0
  Total               4
Remote IP Addr/TCP Port 4.11.0.1/11126
Local IP Addr/TCP Port 4.11.0.100/6068
Server Sender Name     0013.1aff.c2bd
Remote Timeout         25500 msec
Local Timeout          10000 msec
Adjacency Uptime       01:25:20
Time Since Last Port Msg 00:00:04
Remote Port            0
Remote Instance        1
Local Instance         1
Remote Partition ID    0

List of AN port data for neighbor sender name 0006.2aaa.281b
-----
Circuit-id           State Uptime      Line Num  Adjusted DS
                    State           State Intf  Rate (kbps)
-----

```

```

circuit1          UP    00:27:49  SHOWTIME  3    2250
circuit2          UP    00:00:49  SHOWTIME  2    2250
circuit3          UP    00:00:49  SHOWTIME  2    2250
circuit4          UP    00:00:49  SHOWTIME  0    2250

```

次に、同じコマンドに **statistics** キーワードを追加して、選択されたネイバーのメッセージ統計情報のサマリーを表示する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp neighbor sender-name 0006.2aaa.281b statistics
```

```
ANCP Neighbor Message Statistics
for Sender-name -, Description 0006.2aaa.281b
```

```

-----
Sent      Received
SYN       1         2
SNYACK    1         0
ACK       589      238
RSTACK    0         0
Port Up   -         10
Port Down -         0
Drops     0         0
Total     600      250

```

関連コマンド

コマンド	説明
clear ancp neighbor, (15 ページ)	ネイバーとの隣接接続をクリアします。
show ancp an-port, (19 ページ)	個別または複数のアクセス ノード (AN) ポートに関するデータまたはメッセージの統計情報を表示します。
show ancp neighbor summary, (36 ページ)	ステート別に隣接関係の数を表示します。
show qos summary	特定のロケーションにあるインターフェイスを表示します。

show ancp neighbor summary

ステート別に隣接関係の数を表示するには、EXEC モードで **show ancp neighbor summary** コマンドを使用します。

show ancp neighbor summary [statistics] [detail]

構文の説明

statistics	(任意) サマリーメッセージ統計情報を表示します。
detail	(任意) 現在の比率調整表を表示します。

コマンド デフォルト

デフォルトの動作または値はありません。

コマンド モード

EXEC

コマンド履歴

リリース	変更箇所
リリース 3.7.2	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドを使用するには、適切なタスク ID を含むタスクグループに関連付けられているユーザグループに属している必要があります。ユーザグループの割り当てが原因でコマンドを使用できない場合は、AAA 管理者に連絡してください。

タスク ID

タスク ID	操作
ancp	読み取り、書き込み

例

次に、**show ancp neighbor summary** コマンドの出力例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp neighbor summary
ANCP Neighbor Summary Information
-----
Neighbor count by state:
```

```

-                0
SYNSENT         0
SYNRCVD         0
ESTAB           1

```

次に、同じコマンドに **detail** キーワードを追加して、ネイバーごとのデータのサマリーを表示する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp neighbor summary detail
```

```

ANCP Neighbor Summary Information
-----
Neighbor count by state:
-                0
SYNSENT         0
SYNRCVD         0
ESTAB           1

Summary Data By Neighbor
-----
Neighbor      Neighbor      State      Port Cnt by State
Description   Sender-Name                Up        Down
-----
first         0006.2aaa.281b  ESTAB      5          2
-            0101.0101.0000  -          0          0

```

次に、**show ancp neighbor summary** コマンドに **statistics** キーワードを追加して、サマリーメッセージ統計情報を表示する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp neighbor summary statistics
```

```

ANCP summary Neighbor Statistics
-----
                Sent      Received
SYN              4          8
SYNACK           5          0
ACK             8886       3525
RSTACK          2          0
Port Up         -          16
Port Down       -          0
Drops           0          0
Total           8897       3549

```

関連コマンド

コマンド	説明
show ancp an-port, (19 ページ)	個別または複数のアクセスノード (AN) ポートに関するデータまたはメッセージの統計情報を表示します。
show ancp neighbor, (33 ページ)	個別の ANCP 隣接または隣接セットに関連付けられているデータまたはメッセージの統計情報を表示します。
show ancp summary, (47 ページ)	ANCP コンフィギュレーション情報を表示します。サーバ送信元の名前、ステートごとのネイバーとポートの数などが含まれます。

show ancp redundancy iccp

ANCP アプリケーションの ICCP 状態または統計情報を表示するには、EXEC モードで **show ancp redundancy iccp** コマンドを使用します。

show ancp redundancy iccp [statistics]

構文の説明

statistics (任意) ANCP ICCP の統計情報を表示します。

コマンド デフォルト

デフォルトの動作または値はありません。

コマンド モード

EXEC

コマンド履歴

リリース	変更箇所
リリース 4.0.0	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドを使用するには、適切なタスク ID を含むタスク グループに関連付けられているユーザ グループに属している必要があります。ユーザ グループの割り当てが原因でコマンドを使用できない場合は、AAA 管理者に連絡してください。

タスク ID

タスク ID	操作
ancp	読み取り

例

次に、ANCP アプリケーションの ICCP 状態を表示する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp redundancy iccp
Tue Nov 17 17:17:04.043 EST
```

```
ANCP ICCP Information
```

```
-----
ICCP State                UP
ICCP Congestion           Cleared
ICCP Group Count          1
```

```
ICCP Group Interface Count 1
Creation Timestamp Tue Nov 17 14:20:15 2009
```

次の表に、この出力で表示される重要なフィールドの説明を示します。

表 2: *show ancp redundancy iccp* のフィールドの説明

フィールド	説明
ICCP State	ANCP ICCP の状態。
ICCP Congestion	ICCP 輻輳の状態。
ICCP Group Count	ANCP VLAN サブインターフェイスがメンバである ICCP グループの数。
ICCP Group Interface Count	ANCP 回路がマッピングされている MC-LAG VLAN サブインターフェイスの数。
Creation Timestamp	ICCP サーバの ANCP の登録のタイムスタンプ。

次に、ANCP ICCP の統計情報を表示する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp redundancy iccp statistics
Tue Nov 17 17:17:08.150 EST
```

```
ANCP ICCP Statistics
-----
```

```
ICCP Statistics
-----
```

```
Up Rx 1
Down Rx 0
Congestion Clear Rx 0
Congestion Clear Rx Drop 0
Congestion Detecetd Rx 0
Congestion Detecetd Rx Drop 0
Tx Failure 0
```

```
ICCP Group Statistics
-----
```

```
Peer Up Rx 0
Peer Down Rx 0
Sync Request Rx 0
Connect Tx 1
Connect Tx Failure 0
Disconnect Tx 0
Disconnect Tx Failure 0
Start Retry Timer 0
```

```
ICCP Interface Statistics
-----
```

```
Active Rx 0
Standby Rx 0
Down Rx 0
Sync Request Rx 0
Sync Request Rx Drop 0
Sync Request Tx 0
Sync Request Tx Drop 0
Sync Rx 0
```

show ancp redundancy iccp

```

Sync Rx Drop          0
Sync Start Rx        0
Sync Start Rx Drop   0
Sync End Rx          0
Sync End Rx Drop     0
Sync Unsolicited Rx  0
Sync Unsolicited Rx Drop 0
Sync Invalid Rx      0
Sync Tx              0
Sync Tx Drop         0
App State Rx         0
App_State_Rx Drop   0
App State Tx         0
App_State_Tx Drop   0
Start Retry Timer    0

```

出力は、ANCPアプリケーションによって受信（Rxで表示）および送信（Txで表示）されたメッセージの数およびタイプ（Up Rx など）を示します。Failure は、失敗したメッセージを示します。Drop は、ドロップされたメッセージを示します。[Start Retry Timer] は、メッセージ転送が失敗した結果として再試行タイマーが開始された回数を示します。

関連コマンド

コマンド	説明
show ancp redundancy iccp group, (41 ページ)	ANCP アプリケーションの ICCP グループの状態および統計情報を表示します。
show iccp group	設定された ICCP グループとその状態のサマリーを表示します。

show ancp redundancy iccp group

ANCP VLAN サブインターフェイスがメンバである ICCP グループの状態や統計情報を表示するには、EXEC モードで **show ancp redundancy iccp group** コマンドを使用します。

show ancp redundancy iccp group [*ICCP group id*] [**interface Bundle-Ether** *instance.subinterface* [**statistics**]| **statistics**] [**detail**] [**interface** [**Bundle-Ether** *instance.subinterface* [**statistics**]| **detail**] **statistics**]| **statistics**]

構文の説明

<i>ICCP group id</i>	(任意) ICCP グループを識別する番号。範囲は 1 ~ 24 です。
interface	(任意) 特定の物理層インターフェイスの情報を表示します。
Bundle-Ether <i>instance.subinterface</i>	(任意) 集約されたイーサネット インターフェイスを指定します。 <i>instance</i> 引数をイーサネットバンドルインスタンスに置き換えます。 範囲は 1 ~ 65535 です。 <i>subinterface</i> 引数をサブインターフェイスの値に置き換えます。範囲は 0 ~ 21474883647 です。
statistics	(任意) メッセージの統計情報を表示します。
detail	(任意) 詳細情報を表示します。

コマンド デフォルト

デフォルトの動作または値はありません。

コマンド モード

EXEC

コマンド履歴

リリース	変更箇所
リリース 4.0.0	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドを使用するには、適切なタスク ID を含むタスクグループに関連付けられているユーザグループに属している必要があります。ユーザグループの割り当てが原因でコマンドを使用できない場合は、AAA 管理者に連絡してください。

タスク ID

タスク ID	操作
ancp	読み取り

例

次に、ANCP アプリケーションで設定された ICCP グループの状態を表示する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp redundancy iccp group
Tue Nov 17 17:19:30.484 EST
```

ICCP Group Id	Peers	Active Interfaces	Standby Interfaces	ICCP Group State
1	1	1	0	Connected Peer Present

出力は、グループ ID、グループの状態、およびピアの数を示します。各グループ内の、ANCP がアクティブ PoA またはスタンバイ PoA であるインターフェイスの数も示します。

次に、ICCP グループ 1 の詳細を表示する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp redundancy iccp group 1
Tue Nov 17 17:19:33.470 EST
```

```
ICCP Group 1 Information
-----
State                Connected Peer Present
Previous State       Connected No Peers
Number of Active Interfaces 1
Number of Standby Interfaces 0
Number of Peers      1
Creation Timestamp   Tue Nov 17 17:16:57 2009
```

ICCP Group 1 Peers

```
Ip Address      Timestamp
-----
10.10.10.1      Tue Nov 17 17:18:49 2009
```

出力は、ICCP グループ 1 の現在および以前の状態、作成タイムスタンプ、およびピアの数とその IP アドレスの数を示します。各グループ内の、ANCP がアクティブ PoA またはスタンバイ PoA であるインターフェイスの数も示します。

次に、ICCP グループ 1 の統計情報を表示する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp redundancy iccp group 1 statistics
Tue Nov 17 17:19:38.262 EST
```

```
ICCP Group 1 Statistics
-----
Peer Up Rx           1
Peer Down Rx         0
Sync Request Rx     0
Connect Tx           1
Connect Tx Failure   0
Disconnect Tx        0
Disconnect Tx Failure 0
Start Retry Timer    0
```

ICCP Group 1 Interface Statistics

```

-----
Active Rx                1
Standby Rx              0
Down Rx                 0
Sync Request Rx        0
Sync Request Rx Drop   0
Sync Request Tx        4
Sync Request Tx Drop   0
Sync Rx                 0
Sync Rx Drop            0
Sync Start Rx          0
Sync Start Rx Drop     0
Sync End Rx             0
Sync End Rx Drop       0
Sync Unsolicited Rx    0
Sync Unsolicited Rx Drop 0
Sync Invalid Rx        0
Sync Tx                 0
Sync Tx Drop           0
App State Rx           0
App_State_Rx Drop     0
App State Tx           0
App_State_Tx Drop     0
Start Retry Timer      4

```

出力は、ICCP グループ 1 で受信 (Rx で表示) および送信 (Tx で表示) されたメッセージの数およびタイプ (Up Rx など) を示します。Failure は、失敗したメッセージを示します。Drop は、ドロップされたメッセージを示します。[Start Retry Timer] は、メッセージ転送が失敗した結果として再試行タイマーが開始された回数を示します。

次に、ICCP インターフェイスに関する情報を表示する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp redundancy iccp group interface
Tue Nov 17 17:24:31.356 EST
```

ICCP Interfaces

Interface	ICCP Group Id	Redundancy State	ICCP Group Port State
Bundle-Ether1.1	1	ACTIVE	Active Peers

出力は、ANCP 回線、ICCP グループ ID、冗長状態および ICCP グループ ポートの状態にマッピングされる MC-LAG Bundle-Ether サブインターフェイスを示します。

次に、ロケーション 1.1 の Bundle-Ether インターフェイスに関する情報を表示する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp redundancy iccp group interface bundle-Ether 1.1
Tue Nov 17 17:24:37.111 EST
```

ICCP Group Interface Bundle-Ether1.1

```

-----
ICCP Group Id          1
Redundancy State      ACTIVE
ICCP Group Port      Active ICCP Down
Previous State        Active No Peers
Last Redundancy State Change Timestamp  Thu Aug  5 12:20:40 2010
Last Sync Timestamp   None
Creation Timestamp    Thu Aug  5 12:20:40 2010
Request Id            0
Retry Timer           Not Running
Retry Timer Period    0

```

出力は、ANCP 回線にマッピングされた MC-LAG Bundle-Ether 1.1 インターフェイスに関する情報を示します。[ICCP Group Port] は、ICCP グループ ポートの現在の状態を示します。[Previous State] は、ICCP グループ ポートの以前の状態を示します。[Request ID] は、このインターフェイス

show ancp redundancy iccp group

スのアクティブな PoA に送信された最後の要求メッセージに添付されるタグです。PoA の要求と応答を相互に関連付けるために使用します。要求に対する応答が受信されない場合、[Retry Timer Period] が経過した後に要求メッセージが再送信されます。[Retry Timer] フィールドは、再試行タイマーの現在の状態を示します。

次に、ロケーション 1.1 の Bundle_Ether インターフェイスの統計情報を表示する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp redundancy iccp group interface bundle-Ether 1.1 statistics
Tue Nov 17 17:24:42.662 EST
```

```
ICCP Group Interface Bundle-Ether1.1 Statistics
```

```
-----
Active Rx                1
Standby Rx              0
Down Rx                 0
Sync Request Rx        0
Sync Request Rx Drop   0
Sync Request Tx        4
Sync Request Tx Drop   0
Sync Rx                 0
Sync Rx Drop            0
Sync Start Rx          0
Sync Start Rx Drop     0
Sync End Rx            0
Sync End Rx Drop       0
Sync Unsolicited Rx    0
Sync Unsolicited Rx Drop 0
Sync Invalid Rx        0
Sync Tx                 0
Sync Tx Drop           0
App State Rx           0
App_State_Rx Drop      0
App State Tx           0
App_State_Tx Drop      0
Start Retry Timer      4
```

出力は、MC-LAG Bundle Ether 1.1 インターフェイスに関連して、受信 (Rx で表示) および送信 (Tx で表示) されたメッセージの数およびタイプ (Up Rx など) を示します。Failure は、失敗したメッセージを示します。Drop は、ドロップされたメッセージを示します。[Start Retry Timer] は、メッセージ転送が失敗した結果として再試行タイマーが開始された回数を示します。

次に、ICCP グループ 1 インターフェイスに関する情報を表示する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp redundancy iccp group 1 interface
Tue Nov 17 17:25:18.302 EST
```

```
ICCP Interfaces
```

```
-----
Interface                ICCP Group Id  Redundancy State  ICCP Group Port State
-----
Bundle-Ether1.1          1              ACTIVE            Active Peers
```

出力は、ICCP グループ 1 の ANCP 回線にマッピングされた MC-LAG Bundle-Ether サブインターフェイスの冗長状態および ICCP グループ ポートの状態を示します。

次に、ロケーション 1.1 の ICCP グループ 1 の Bundle_Ether インターフェイスに関する情報を表示する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp redundancy iccp group 1 interface bundle-Ether 1.1
Tue Nov 17 17:25:24.389 EST
```

```
ICCP Group Interface Bundle-Ether1.1
```

```

ICCP Group Id          1
Redundancy State      ACTIVE
ICCP Group Port       Active ICCP Down
Previous State        Active No Peers
Last Redundancy State Change Timestamp Thu Aug  5 12:20:40 2010
Last Sync Timestamp   None
Creation Timestamp    Thu Aug  5 12:20:40 2010
Request Id            0
Retry Timer           Not Running
Retry Timer Period    0

```

出力は、ANCP 回線にマッピングされた、ICCP グループ 1 の MC-LAG Bundle-Ether 1.1 インターフェイスに関する情報を示します。[ICCP Group Port] は、ICCP グループ ポートの現在の状態を示します。[Previous State] は、ICCP グループ ポートの以前の状態を示します。[Request ID] は、このインターフェイスのアクティブな PoA に送信された最後の要求メッセージに添付されるタグです。PoA の要求と応答を相互に関連付けるために使用します。要求に対する応答が受信されない場合、[Retry Timer Period] が経過した後に要求メッセージが再送信されます。[Retry Timer] フィールドは、再試行タイマーの現在の状態を示します。

次に、ロケーション 1.1 の ICCP グループ 1 の Bundle_Ether インターフェイスの統計情報を表示する例を示します。

```

RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp redundancy iccp group 1 interface bundle-Ether 1.1 statistics
Tue Nov 17 17:25:27.719 EST

```

```

ICCP Group Interface Bundle-Ether1.1 Statistics
-----
Active Rx          1
Standby Rx        0
Down Rx           0
Sync Request Rx   0
Sync Request Rx Drop 0
Sync Request Tx   4
Sync Request Tx Drop 0
Sync Rx           0
Sync Rx Drop     0
Sync Start Rx    0
Sync Start Rx Drop 0
Sync End Rx      0
Sync End Rx Drop 0
Sync Unsolicited Rx 0
Sync Unsolicited Rx Drop 0
Sync Invalid Rx  0
Sync Tx          0
Sync Tx Drop     0
App State Rx     0
App_State_Rx Drop 0
App State Tx     0
App_State_Tx Drop 0
Start Retry Timer 4

```

出力は、ICCP グループ 1 の MC-LAG Bundle Ether 1.1 インターフェイスに関連して、受信 (Rx で表示) および送信 (Tx で表示) されたメッセージの数およびタイプ (Up Rx など) を示します。Failure は、失敗したメッセージを示します。Drop は、ドロップされたメッセージを示します。[Start Retry Timer] は、メッセージ転送が失敗した結果として再試行タイマーが開始された回数を示します。

関連コマンド

コマンド	説明
show ancp redundancy iccp , (38 ページ)	ANCP アプリケーションの ICCP 状態または統計情報を表示します。

show ancp summary

送信元サーバ名、ステート別のネイバー数とポート数など、ANCP 設定に関する情報を表示するには、EXEC モードで **show ancp summary** コマンドを使用します。

show ancp summary [statistics] [detail]

構文の説明

statistics	(任意) ANCP メッセージ統計情報のサマリーを表示します。
detail	(任意) show ancp summary の出力に加えて、比率調整設定情報を表示します。

コマンド デフォルト

デフォルトの動作または値はありません。

コマンド モード

EXEC

コマンド履歴

リリース	変更箇所
リリース 3.7.2	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドを使用するには、適切なタスク ID を含むタスク グループに関連付けられているユーザ グループに属している必要があります。ユーザ グループの割り当てが原因でコマンドを使用できない場合は、AAA 管理者に連絡してください。

タスク ID

タスク ID	操作
ancp	読み取り

例

次に、ANCP 設定に関する基本情報に加えてステート別のネイバー数とポート数を表示する例を示します。

```
RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp summary
```

show ancp summary

```

ANCP Summary Information
-----
Capability:                Topology Discovery
Server sender-name:       0013:1aff.c2bd

Neighbor count by state:
-                          0
SYNSENT                   0
SUNRCVD                   0
ESTAB                     1
-----
Total                      1

Port count by state:
State Up                  1
State Down                0
State Unknown             0
-----
Total                      1

No. configured ports      1
No. mapped sub-interfaces 4

```

次に、前の例で表示した基本情報に加えて比率調整設定情報を表示する例を示します。

```

RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp summary detail
ANCP Summary Information
-----
Capability:                Topology Discovery
Server sender-name:       0013:1aff.c2bd

Neighbor count by state:
-                          0
SYNSENT                   0
SUNRCVD                   0
ESTAB                     1
-----
Total                      1

Port count by state:
State Up                  1
State Down                0
State Unknown             0
-----
Total                      1

No. configured ports      1
No. mapped sub-interfaces 4

Rate adjustment configuration:
-----
DSL Type   Loop Type   Percent-Factor
-----
ADSL1     ETHERNET    90
ADSL2     ETHERNET    100
ADSL2PLUS ETHERNET    100
VDSL1     ETHERNET    100
VDSL2     ETHERNET    100
SDSL      ETHERNET    100
ADSL1     ATM         100
ADSL2     ATM         100
ADSL2PLUS ATM         100
VDSL1     ATM         100
VDSL2     ATM         100
SDSL      ATM         100

```

次に、ANCP メッセージ統計情報のサマリーを表示する例を示します。

```

RP/0/RSP0/CPU0:router# show ancp summary statistics

ANCP Summary Message Statistics

```



```

-----
Sent          Received
SYN           3             6
SYNACK        4             0
ACK           7105          2819
RSTACK        2             0
Port Up       -             6
Port Down     -             0
Drops         0             0
Total         7114          2831

```

関連コマンド

コマンド	説明
show ancp an-port, (19 ページ)	個別または複数のアクセス ノード (AN) ポートに関するデータまたはメッセージの統計情報を表示します。
show ancp neighbor, (33 ページ)	個別の ANCP 隣接または隣接セットに関連付けられているデータまたはメッセージの統計情報を表示します。
show ancp neighbor summary, (36 ページ)	ステート別に隣接関係の数を表示します。

show ancp summary